

## あきた農山村・活力倶楽部事業

### A k i t aふるさと活力人<sup>かつりよくびと</sup>養成セミナー（第2期）実施要領

制定：平成19年 4月19日

#### 1. 主 旨

秋田県の農山村の有する自然、伝統、文化、人的資源など、地域の特性を活かしたふるさとづくりをコーディネートできる人材を養成する。

#### 2. 事業の実施主体

国際教養大学 地域環境研究センター  
秋田県（農林水産部農山村振興課）

#### 3. 予定する実施期間及び場所（詳細は別紙1による）

##### 1) 実施期間

平成19年6月～平成21年3月

##### 2) 場所

秋田県自治研修所（1泊2日）・水士里ネット秋田（1日）を基本とする。ただし現地研修等の場合はこの限りでない。

#### 4. 実施内容（詳細は別紙2による）

セミナーにおける講義と実践的なワークショップ、あわせて個々の受講者の地域内ネットワークや受講者同士の広域的ネットワークを活用しながら、コーディネーターとして必要な知識、コミュニケーション能力やワークショップ・イベント企画運営手法などのスキルを修得する。

#### 5. 対象者及び募集人数、募集方法（詳細は別に定める募集要領による）

##### 1) 対象者（下記の条件を満たす者）

県内在住で、県内の地域づくりに積極的に取り組む「やる気のある」者。  
（年齢・性別・国籍問わず、ただし日本語がわかる者）

別に示すカリキュラムに沿ったスケジュール調整がなるべく可能である者。

パソコンで簡単な文書作成（ワープロ等）などの操作ができる者。

事務局からの連絡等はファイルが添付できるインターネットメールを使用する。

##### 2) 募集人数 20名程度

##### 3) 募集方法

Akitaふるさと活力人養成セミナー第1期生、および市町村からの推薦による

#### 6. 研修生の負担

・研修生は研修会場までの交通費、研修期間中の食費、現地研修時の宿泊費等の実費。

#### 7. 県の負担

・セミナー講師報償費、その他研修に必要な器材費用など。

#### 8. カリキュラム等は国際教養大学地域環境研究センターが担当し、事務局は秋田県農林水産部農山村振興課が担当する。

#### 9. セミナーの運営は8.に掲げた両者によるワーキンググループによるものとする。

#### 10. そのほか、本事業にかかる詳細については別に定めるものとする。

この要領は平成19年4月19日より施行する。

Akita ふるさと活力人養成セミナー ワーキンググループ

国際教養大学地域環境研究センター

センター長：熊谷 義隆 准教授

センター員：前中ひろみ 准教授

秋田県農林水産部農山村振興課

調整・企業化支援班	農村環境整備班	農村整備計画班	農道班
班 長：加藤景一	班 長：清水弘志	副主幹：村上 旬	副主幹：菊地 均
副主幹：千葉俊成	副主幹：佐藤 猛		
副主幹：奥山政通	技 師：高橋勝利		
主 任：泉谷 衆			